

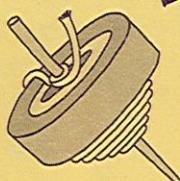
# 柏崎体育

## 市体育協会 九十周年と次への飛躍



柏崎市体育協会

副会長 坂井和之



柏崎体育 第156号  
柏崎市体育協会 広報誌  
平成25年2月5日発行  
編集 柏崎市体育協会広報部  
印刷 柏崎インサツ

日本一の指導者・  
選手の講演を聞いて



中村監督  
(北海道ハイテクAC)  
の講演を聞いて

柏崎総合高校  
陸上競技部顧問  
高野由美子

市体育協会が発足して九十周年、その中核者、リーダーとして、尽力下さった数多くの先人の方々、また、加盟団体の一員として、体育協会の底力となつて活躍し、支えて下さった方々に、心から感謝を申し上げます。そして、今も体育協会を支援いただいている加盟団体の方々、協賛していただいている企業、個人の方々に、益々のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

さて、九十周年記念事業も十一月三日・四日のハイテクACの中村宏之監督、福島千里選手をお招きしての陸上競技記録会への参加、記念講演会で一つの大きな事業が終りました。講演会には、小・中・高校生、協賛企業、一般の方を含め、会場が一杯になる盛況ぶりでした。中村監督の分かりやすい、そして、選手を見出し、育てる独特(ユニーク)な指導理念と方法は、会場の指導者を、「ウーン」とうなりせ、今後の指導に大きなサジェスチョンを与えてくれたものでした。

福島選手は、三田の記録会で、おりよしくお願い申し上げます。



### ○オリンピック選手 福島千里選手と走って



福島選手と一緒に走って

柏崎総合高校  
陸上部  
瀬下 美奈

福島選手と一緒に走ることが、とても貴重な経験をすることができ、とてもうれしかったし、すぐ貴重な経験をすることができました。福島選手はスタートからすごく速くて、本当にすごかったです。やっぱりテレビで見る走りより、生で見る走り



スタートがとても速く序盤から突きはなされ、必死についていましたが差が縮まりませんでした。私は、動きが小さいので福島選手のようなダイナミックな動きができるようになればいいなと思います。走り終わったら、握手だけでなく写真も一緒に撮らせていただき、とてもよい思い出になりました。

今後は福島選手を目指に日々の競技にも通じる示唆に富む結果を出すことにして、また、飾らない福島選手の話を、ぜひから北京・ロンドンのオリンピックを経て、さらに大いなる夢に向かう福島選手の決意を聞き、みんなで応援したいと思いました。今回の講演は、生徒も私も大変勉強になりました。ありがとうございました。ありがとうございます。

長い指導者経験から培われた内容で「選手を飽きさせない練習」「選手の環境が変わった時に結果を出させる」「ジュニア期は結果を出すことに急がないなど、どの競技にも通じる示唆に富むものでした。また、飾らない福島選手の話を、ぜひから北京・ロンドンのオリンピックを経て、さらに大いなる夢に向かう福島選手の決意を聞き、みんなで応援したいと思いました。今回の講演は、生徒も私も大変勉強になりました。ありがとうございました。ありがとうございました。

練習に励んでいきたいと思います。

福島選手から学んだこと

柏崎高校  
陸上部  
佐藤 香純

私は福島選手の隣で走って多くのことを学びました。アッ

プの時からスタートの練習や動作を一つ一つ確認しながら丁寧

に行う姿を見て、やっぱりオリ

ンピック選手は違う!と思いま

した。限られた環境の中でどれ

だけ集中して一つひとつ動作

を大切に出来るか、これが自

分に、番出来ていない事だと思

いました。オリンピック選手と一

緒に走るという貴重な体験を活

かし、日々の練習に取り組んで

いたいです。ありがとうございました。



福島選手と一緒に走って

柏崎高校  
陸上部  
阿部 裕香

記録会で福島選手と一緒に走って、とても緊張しましたが、すばらしい経験になったと思いました

福島選手と一緒に走って

柏崎高校  
陸上部  
酒井りさ子

私は昨年からこの記録会を楽しみにしていました。オリンピックの選手が柏崎の競技場に来てくれるとは夢にも思っていませんでした。毎日待ち遠しい思いをしていました。

当日は風がとても強くて寒い日でしたが、福島選手が到着したのを見て、アップからいつも違うモチベーションで、のぞめましたし、福島選手がアップする姿を間近で見ることができ、とても感激しました。レースでは福島選手の隣のレーンでした。

福島選手と一緒に走って

柏崎高校  
陸上部  
荻原 梓

現在オリンピックで活躍している福島千里選手と一緒に走ることが出来たのは夢のようないました。スタート前に動いている時も大きい、のがある走りでした。

この経験は、大きな刺激となりました。来年の春に向けて、精進していきたいです。



示唆に富んだ  
講演を聞いて

柏崎市立第三中学校  
陸上競技部顧問 中林左知男

女子百メートル日本一の福島千里選手と中村宏之監督の講演を聴ける機会をつくってくれた柏崎市体育協会の方々に感謝しています。中村監督の講演は、



# 今年も頑張った選手たち!

## ジユニアオープンゴルフ大会に 参加して

新潟産業大学附属高等学校 ゴルフ部

斎藤史晶

私は、日本代表としてイギリスの全英ジユニアオープンに出場しました。初めての海外競技で緊張し、日本とイギリスの違いに戸惑いました。

まず、気候がまったく違います。日本の春頃の気候がイギリスの最高気温で、とても寒かったです。しかし、外国人の人たちは半袖でプレーをしていて、凄いなあと思いました。大会では、日本と全く違う景色で、日本よりはるかに戦略性の高いコースでした。

三日間のプレーで苦しい時もありましたが、楽しい時の方がとても多く、本当に良い思い出の大会になりました。これからも毎日練習に励み、また、海外の派遣試合に参加できるように頑張ります。



右端(筆者)

## 初めての全国中学校大会

第一中学校 卓球部

神林舞

目標にしていた全中に初めて出場しました。しかし本番は緊張してしまい、日頃練習していたことが思うようにできませんでした。一回戦一対三で山口県の選手に敗れました。

でも、得たこともたくさんあります。ハイレベルの中で戦え、技術的なことや精神的なことでこれから課題が見つかり、ますます「卓球」が好きになりました。

この素晴らしい体験ができたのも、たくさんの方の支えや応援があったからと感謝しています。来年も、地区、県、北信越と優勝を目指し、全中に出場し勝利できるように頑張ります。これからも応援よろしくお願いします。

## オリンピックの感想と 今後の意気込み

柏崎サーフボード協会 富澤

ロンドンオリンピックの応援ありがとうございました。

四年間、北京オリンピック以上の成績を目指し練習を行つきました。

年間一五〇日を超える海外遠征で、強化合宿と大会を繰り返し、オリンピック前にはベストな状態を作り出すことができました。しかし、オリンピック本番で調子をあげることができず、改めてオリンピックで勝つことの難しさを痛感しました。スポーツの最高峰である舞台で戦えたことは、とても光栄であり、また沢山の方の協力あってのものでした。

次回ブラジルオリンピックもリベンジという意味もこめて挑戦しようと思っています。

柏崎からスタートしたウイングサーフィンで、世界どこまで戦えるかチャレンジしてきます。



## 全国大会に参加して

柏崎バドミントン協会

田尻小六年 佐藤美花

私は、夏休みにバドミントンの全国大会に出場のためメンバー11人で京都へ行つてきました。

全国大会に出れるんだ事は、仲間を思いやる事や前向きに日々の努力を大切にすることです。これからも強くなるために学んだことを日々の練習にいかして試合で勝てるようになります。



後列右から2人目が筆者

念願達成!

# 水球日本一を勝ち取る!

ブルボンウォーター・ボロクラブ柏崎

選手 下園 将士

チーム結成から三年目。日本選手権三度目の挑戦にしてようやく日本一のタイトルを取ることが出来ました。

これもひとえにチームを支援してくださる企業の方々、声援をくださる市民の皆様の支えがあってこそ結果だと思います。本当にありがとうございました。

これもひとえにチームを支援してくださる企業の方々、声援をくださる市民の皆様の支えがあってこそ結果だと思います。本当にありがとうございました。

まいました。三度目の日本選手権を直前に控えた練習ではそのプレッシャーもあってか、チームの雰囲気が険悪になることも度々ありました。今回の優勝はそれらの危機を乗り越え、やっと手にした日本一でした。

大会後は多くの方から祝電をいたしました。また市役所・駅等での優勝を祝した懸垂幕をご用意い



## 真剣一閃 全日本居合道大会の快挙

柏崎剣道連盟

理事長 品田 賢一郎

去る十月二十日（土）静岡県立武道館に於て第四十七回全日本居合道大会が開催され、五段の部で大西伸和選手が優勝し、団体の部で新潟県チームが第三位入賞の立役者となつた。

大西選手は勤務の都合で東京在住である。四月の一次選考会から七月の最終選考会、数度の強化練習に遠路参加していた。その努力・修練の結果が彼を優勝に導いたものと信じている。

剣道月刊誌「剣道日本」に試合後の取材文が載ったので紹介し、その栄を称えたい。

——決勝は予断を許さぬ戦いとなり、二対一と判定が割れ

振り返つてみると、ここにたどり着くまでに様々な困難がありました。チームの運営資金からはじまり、選手の雇用先の確保、年間を通した練習環境の確保。どれも自分たちだけでは解決できる問題ではなく、その度に本当にたくさんの方々から助けていただきました。支えていただいている方々に少しでも恩返しをしたい。そのためには結果を残すことだと自分達に言い聞かせ、その一心で練習に打ち込んできました。しかし、そんな想いとは裏腹に、去年と一昨年は準決勝で負けてし

た。常勝ブルボンKZを目指して、既に来シーズンに向けた練習も始動しています。

ただいたり、また某小学校では祝賀会を催してくださいなど、盛大に祝っていました。本当にありがとうございました。

来年度には、——柏崎アクアパークで日本選手権が開催されます。

常勝ブルボンKZを目指して、既に来シーズンに向けた練習も始動しています。

今年に引き続き優勝し、連覇する瞬間を皆さんと味わえるよう、そして二〇一六年のリオデジャネイロオリンピックに出場できるよう、より一層精進してまいりたいと思いますので、これからも変わらぬご支援、ご声援のほどよろしくお願い致します。



（優勝した大西選手）